広報 こすど
発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
編集発行 印刷人 矢部藤三郎

# 時の有難さ

岩谷周次

総選挙も終つた。廿日間、立候補者は勿論応援の方々もこの廿日間にあれもやりたかつた、こうもしたかつたとそれは文字通り「時の有難さ」を痛感された事であろう。

月代れば六月十日は時の記念日である。

私達はこゝ一番という時にならなければ「時の有難さ」が目覚にまで高まらない。例えば私の学校で五分間始業がおくれゝば一三五〇人の子供に取つては一日約一二〇時間の損失であるといつた事は深い自覚に立たないとつい忘れがちになる。

戦後とくに会合が多くなつた事は衆知によつて衆意を定めるといつた民主々義のルールにそつたものとして喜ばしい事であるが、こゝにも又時間軽視の現実を指摘せざるを得ない。

「皆さんまだお集まりでない様ですのでもう少しお待ち下さい」…これはどの会合でも話される主催者側の言葉であり、もう少しが一時間余りになる場合などは将に沙汰の限りと言わざるを得まい。

ある日本人が、とある英国の知人に招待を受けた時緊張して十分前位に到着して見たら来客が殆んど居ないので、さては早すぎた。やつぱり日本流に定刻よりも適当にお くれてくればよかつたと早合点して居たら、開宴五分前頃より続々と登場定刻には全員揃つたという。

英国では定刻に集合しない人は紳士の仲間に入れないそうである。早らずおそからず特に「時」を大事にする範例と言えよう。

所が私達の町でも御多分にもれず指定された時刻に行くと先方にめいわくになると思つたり（事実めいわくになる事もあるが）どうせみんなおくれるのだからと思つたり、それはいろ〳〵な気持で集まつて来る。この事は集まる人もさる事ながら集める方の側に一端の責任があると言えよう。早く集まつた人にして見ればこんな事ならあの仕事が出来たのにあと心の中でつぶやく。

まあこんな事はざらにある事で多かれ少かれ体験されて居る事であろうと思われる。

本年度は県教育庁社会教育課でも「効果的な訪問集会のもち方を研究しその普及をはかる」という努力目標を挙げ、新生活運動の普及徹底をはかる一環としてこの目標を挙げられて居る様であるが「時間厳守」といつた事も大いに研究の問題として取り上げてよかろうと思われる。

時間の乱れは秩序の乱れに外ならない。

私達は時の偉大さを自覚し言いふらされて居るとおり、特に時を金とし時を心とする気構えが必要であろう。

「時の有難さ」の自覚の不足は即合理的生活の欠如であるとも言えよう。「時の価値」私達は改めて「時の有難さ」に深い自覚と大きな新たな目を見張ろうではないか。

## PTAの新会長さん

町内四校PTAでは四月下旬それぞれ総会を開催し、予算審議、役員改選等を行つたが、新正副会長には次の諸氏が選任された。

**小須戸小学校**
会長 宮崎 純能
副会長 栄森 作司
吉井喜代太
木村敬三郎

**矢代田小学校**
会長 土田亥五郎
副会長 保科ミツイ
斎藤 伝松
栄森 一治

**小須戸中学校**
会長 森田 吾一
副会長 村山 祐吉
村山与惣一
丸山愛一郎
海津平一郎
原 喜一

**新津高校小須戸分校**
会長 簑和耕四郎
副会長 吉村 長造
栗原 久平
美濃与喜平

## 父兄のための半日学校

中学校PTAでは会員の研修のために例年教養講座を開設してきたが、昨年から親しみやすい「半日学校」の名のもとに企画、運営の一切を会員委員会で推進していて本年度第一回は去る二十日「山野移動音楽教室」の来演を機会に左記により開講実施した。

1 授業参観
2 山野オーケストラ実演の鑑賞
3 話し合いと講話「音楽を中心にした情操教育について」成田先生が講師になり流行歌の問題を中心に和やかな中にも活潑な意見が交わされてとても興味深いものがあつた。

尚第二回以降の計画は次の通りである。

第二回 七月中旬 主題は未定 有名講師を招聘
第三回 九月初旬 道徳教育について
第四回 十一月下旬 図、工、手芸等の美術を中心にした情操教育について
第五回 一月中 青年前期の心理について

## 小須戸町教育目標

一、民主的で明朗な人となる
一、文化的で心身ともに健康な人となる
一、生産的でたくましい人となる

## 近頃感じたこと

先日「人間の条件」という本の第一部を公民館から借りて読んだが、これは戦時中鉄鉱増産に突撃した満洲のある鉱山を舞台にした小説でいろいろ考えさせられる点が多かつた。その中で戦争という名において、いかに多くの人権がふみにじられたかといういたましい出来事の描写に私は戦慄を覚え、かつたえがたい憤慨を禁じ得なかつた。人間が人間らしく取扱われないでよいものか。これは戦争遂行のため止むを得なかつたといえばそれまでだが、それが島したから無謀の戦争となりおしまいに敗けてしまつたことになつたのだ。また無謀の戦争をやるから無謀にも人間を人間とも思わぬ扱いをしなければならなくなつたのだと言い得る。戦争の恐しさについては言うまでもないが、それでは戦争のどこが恐しいかという向に向かつて進んで来たのであつたと思われる。

不平等の犠牲者に不平等であることを気づかせないように仕向けて来たのではなかつたか。そして人はおのおの「分」を守るべきだというのが教育の根本的な考え方であつた。だからいわゆる目上目下の関係を重んじ上下関係の階級道徳が強調されたのであつた。従つて人は与えられた位置に甘んじてたとえ不平等に取扱われても文句や不平を言わぬのがよいことと決して十分だとは言い得ないことに気づくだろう。一国の文明開化の程度はその教育の根本理念の影響によつて、むしろ人権の意識を抑圧する方が人権の意識を高めるといつた教育の根本的な考え方であつたと思う。一体戦前のわが国は長い間の封建制度とその教育の根本理念の影響によつて、むしろ人権の意識を抑圧する方が人権の意識を高めるといつた教育の根本的な考え方であつたと思う。

自体決して悪いことではなく、封建制の時代でも民主主義社会の現代でも本法の教育は個人の尊厳を重んじて真理と平和を望む人間を育成するのであるという大原則を定めている。この点は将来どんな憲法改正論が出て来ても一層強化されこそすれ決して改正されるものではないことは明らかなことである。

さてこゝで小須戸町教育委員会が定めた小須戸町の教育目標の第一項民主的で明朗な人となる（自分の責任を重んじて他人とよく協力する）というのは前述の憲法及び教育基本法の精神をよりどころとしているものであることを町民各位から十分検討していただき、この目標達成のため大いに努力していただきたいとこゝを念願する次第である。

教育委員会内　佐藤五郎

栗ケ嶽登山（山岳会）

## なぎさ

### 「子どもた•ち•をみること 親た•ち•にしかず」

一中学生の母

「子どもをみること親にしかず」と古くからいわれていますが、ほんとうに自信を持つて言える人はどのくらいあるでしようか。

たしかに親は他人のだれよりも自分の子にす接る機会は多いでしよう。

しかし、ほんとうに子どもを正しくみることができるでしようか。

自分の子どもと他人の子どもと同じようにみることは親としては絶対にできないでしよう。

もしそれができたとしたら人間ではないかも知れません。

そこで自分の子と他人の子の区別をつけることは自然で（まさか他人の子を自分の子とすることはできないでしよう）どうにもならないことなのですが、もう少し広い目で子ども全体をみることはできないものでしようか。

私たちはもつと大ぜいの子どもたちのことを考え、なかまの正しいやくそくならば、わがまゝをおさえてでも守らなければならぬことを教え、たゞ一家の子どもの親としてだけではなく、社会全体の子どもたちに対する親としての立場で子どもに接しなくてはならないと思います。

自分の子どもだけを良い子にしようとしてもだめです。自分の子どもは多くの子どもたちと一しよに子どもとして生活しているのですから、自分の子どもを良くしようと思うならば、どうしても他の多くの子どものことを考えなくてはなりません。

これからは「子どもをみること親にしかず」はもちろんのこと「子どもたち•をみること親た•ち•にしかず」というように広い立場から自分たちの子どもをみるようにしようではありませんか。

## 入浴と健康

うつとうしい季節が近づき、じめじめした日が続くとどうしてもむし暑くなつてよく汗がにじみ出て気持の悪いものですが、こういう時節には出来れば毎日でもお風呂に入つてさつぱりしたいものです。

暑いにつけ寒いにつけ日本人は風呂好きです。

風呂に入ると健康上どんな効果があるのか案外知られていない様です。

風呂に入るということはまず皮膚の汚れをとることですから、皮膚の生理作用に最も関係があります。皮膚は外界の大気に接して、皮膚呼吸をしており、炭酸ガスと水分を出すと同時に肺と同じ様に酸素呼吸をします。

一方又皮膚は外界の気温に対して鋭敏な反応を示し、体温を調節する役目をして居ります。

そこで入浴によつて四十度内外の湯に皮膚がひたりますと、身体全体の新陳代謝が一段と高進して来ます。つまり血液の循環はよくなるし、胃液の分泌など体内各器管の機能に影響を及ぼすわけです。

適当な湯加減は日本人は成人で大体四十三度程度、子供は成人の入るより少しぬる加減が適当で大体四十一度位です。

いやがる子供を無理に大人並の湯に入れようとする向がありますが、これは自然の摂理に反した事でさけなくてはならないと思います。

入浴時間は人によつてもちがいますが、一がい に何分とは決めることは出来ませんが、要はその人が入つていて快適な気持の程度でいいと思います。湯ざめするからとかカゼをひくからとか、無理にがまんして額から汗をタラタラ流して入つている向がありますが、これは無用の事で、長湯は意味がありません。

又温泉などに行つた場合、体に薬だといつて一日に何回となく湯に入る人がありますが、これも一日三回二十分程度が適当だと思います。ことに病気治療の為いわゆる湯治に行つた場合は最初の一日は一回十五分程度として三日位立つたらだんだん二回三回と一日の入浴回数を増やして行くのがもつともよい方法といわれています。

とにかく入浴ということはその人の身体を普通の生活状態とはちがつた状態におくことになり、いろいろの刺激を与えることになりますから、病気のある人、時に高血圧、貧血症、結核の人、気管支炎など呼吸器の病気のある人は入浴をさけねばなりません。これは刺激が強すぎて疲労を招くばかりでなく、病気を悪化させるもとになりますから注意して頂きたいと思います。（保健婦）

うつらはらなことをついつい考えなしでやつているこことがあります。

ふつうの時には「むだ使いをするな」と言つていながら旅行ともなると他の子どもの手前（いや他の大人—親—の手前）学校できめられた以上の物を持たせてやるというむだ使いを平気でやつて自分の親としてのみえを満足させて喜んでいるようです。

いつも口ぐせのように「先生の言うことをきくのだよ」と言つていながら自分のみえのためには自分から「先生の言うことなどきかなくてもよい」と教えているようです。これでは子ども自身で大人のうそつきを敏感にみぬいてしまうでしよう。子どもは子どもです。わがまゝで見る目の狭いのは子どもの特徴です。

# 遺族の援護法
## 請求の時効期限は？

◎遺族等援護法の時効期限における請求について

昭和二十七年四月法施行以来多大の御協力を戴き一応事務の大部分の処理を了しましたが、同法による請求権の時効期限も愈々明年（昭和三十四年）四月三十日に迫りましたので本年は最後の仕上として該当者の届出未請求者の請求促進について充分意を用い、折角の権利があり乍ら遂に未請求に終り、時効により請求権を喪失するという所謂法の上に眠つている者の絶無を期する為、年金及弔慰金等に該当すると思われる者は至急御申出下さるよう御願い申上げます。

### 請求洩れとなりやすいもの〻事例

**一、戦没者本人について**

1　日清、日露両戦役及びその後の各事変の戦傷病者又は戦傷病による増加恩給六項症以上受給者で平病死した者

2　公務症病恩給既裁定者で、該傷病が継続しこれに直接関連する傷病により死亡した者又は障害程度六項症以上の者で平病死した者

3　主として昭和十六年十二月八日以後の戦地内地部隊勤務中公務に起因しないが、戦争勤務に関連する在隊死亡者（事故死不慮死等も含む）

4　依病召集解除となり帰後該病が原因で死亡した者。昭和十六年十二月八日以後の戦地非公務傷病内地傷病の場合は退職後一年（結核性疾患及び精神病は三年）以内に死した者

5　終戦当時中共地区等における現地応召の公務死亡者で事実は、軍人であるにも拘らず軍人として確認されていない者

6　昭和十二年七月七日以後昭和十六年十二月八日前の受傷罹病で同日以後傷病が原因で死亡した者の弔慰金

7　満洲開拓民等の戦斗参加による戦傷死者及び特別未帰還者の抑留事務に基く死亡者並に応徴動員、学徒等の戦災者の弔慰金

**二、遺族関係について**

1　遺族が戦没者除籍地に居住していない場合又は遺族の住所不明のもの

2　法施行当時（昭和二十七年四月三十日）は受給すべき遺族は死亡しているが、昭和二十七年四月一日現在生存していた場合

3　恩給資格のない軍人の遺族又は軍属の遺族も法施行時六十才未満の父母等でその後六十才に到達したもの〻遺族年金

4　弔慰金を受ける遺族の範囲が三親等の親族にまで拡大されたことを知らないでいるもの

5　戦没者の配偶者及び子係で昭和二十一年二月一日から昭和二十七年四月三十日までの間に遺族外の者と養子縁組をしたが、昭和三十平六月三十日まで養子縁組を解消しているもの〻遺族年金

◎前記以外であつても該当すると思われる方もおいで願います。厚生課扱

もちろんのこと家庭の皆様方も赤ちやんの幸福を守るために惜しみなき努力をさゝげられんことをお願い致します。赤ちやんをお持ちのお母様方は役場へお出になれば、何時でも体重身長の測定が出来る様準備してあります。御利用下さい。

### 本年度健康優良児

男子
矢代田　石井新一（栄二長男）
東町　大野一郎（十一長男）
一番町　渡辺卓（欣二長男）
新町　阿部裕輔（徳雄長男）
新町　村山正樹（又雄二男）
新保　川瀬弘彦（弘一長男）
矢代田　保科正晴（仁一郎長男）
三番町　土田和宜（達禅長男）
土堤町　村山正芳（与徳長男）
横町　伊藤尚（博二男）
矢代田　保科幸太郎（三樹長男）
白木定男（清治郎二男）
神明町　横木孝幸（敏夫長男）
鵜出古木　佐藤嘉安（健治長男）
鎌倉　坂谷徳昭（昭一二男）
竜玄　石黒和啓（一雄長男）
矢代田　阿部信行（義弘長男）

女子
横川　吉田則子（春由長女）
矢代田　木伏美也子（清一郎二女）
矢代田　坂井律子（博道長女）
新保　丸山留利子（清志長女）
上田町　砂井恵子（七次二女）
新保　須藤薫（十喜丸長女）
竜玄　清水由紀子（富一長女）
新保　風間京子（栄一長女）
出雲町　西村紀子（孝一長女）
新保　石黒久子（一三九長女）
鵜出古木　佐藤清子（義二二女）
矢代田　石黒直美（清司長女）
鎌倉　八木美智子（善吉長女）

# 優良赤ちやん表彰

国保では児童福祉週間の記念行事の一環として、毎年健康で発育の最も良好な乳児を表彰してその健康を祝福するとともに、母子保健の向上を図るため実施して居ります。可愛い赤ちやんを丈夫に育てることはすべてのお母さん方の心からの望みであります。

科学的医学的な正しい育児の知識を知り実行すると共に、明るい平和な家庭環境をも用意して頂きたいと思います。

夫婦の中で子供のない人は心淋しいものであることは想像以上であります。戦後社会状態の変化に伴つて産児調節の問題がとり上げられていますが、全然子供をいらないと云う人はないと思います。夫婦の間に健全な子供を持つことこそ楽しい人生の基礎となるのであります。赤ちやんは国の宝であります。健康な赤ちやんを育てゝこそ明るい家庭が築かれ明るい町が築かれるものと思います。すべてのお母様方はもちろんのこと家庭の皆様方も赤ちやんの幸福を守るために惜しみなき努力をさゝげられんことをお願い致します。赤ちやんをお持ちのお母様方は役場へお出になれば、何時でも体重身長の測定が出来る様準備してあります。御利用下さい。

### 本年度健康優良児

男子
矢代田　石井新一（栄二長男）
東町　大野一郎（十一長男）
一番町　渡辺卓（欣二長男）
新町　阿部裕輔（徳雄長男）
新町　村山正樹（又雄二男）
新保　川瀬弘彦（弘一長男）
矢代田　保科正晴（仁一郎長男）
三番町　土田和宜（達禅長男）
土堤町　村山正芳（与徳長男）
横町　伊藤尚（博二男）
矢代田　保科幸太郎（三樹長男）
白木定男（清治郎二男）
神明町　横木孝幸（敏夫長男）
鵜出古木　佐藤嘉安（健治長男）
鎌倉　坂谷徳昭（昭一二男）
竜玄　石黒和啓（一雄長男）
矢代田　阿部信行（義弘長男）

女子
横川　吉田則子（春由長女）
矢代田　木伏美也子（清一郎二女）
矢代田　坂井律子（博道長女）
新保　丸山留利子（清志長女）
上田町　砂井恵子（七次二女）
新保　須藤薫（十喜丸長女）
竜玄　清水由紀子（富一長女）
新保　風間京子（栄一長女）
出雲町　西村紀子（孝一長女）
新保　石黒久子（一三九長女）
鵜出古木　佐藤清子（義二二女）
矢代田　石黒直美（清司長女）
鎌倉　八木美智子（善吉長女）

# 筆随　悲鳴の文學

杉田　優

選挙はもつとよく火事騒ぎに似ている。

巨額の国費を使い、数千万の野次馬を走らせ、当事者の目の色を変え、半狂乱で奔走させている。どこかに火事泥に似たのがいてホクソエんでいる。火の粉は税金となり物価と化して環視者の身辺に舞い降りる。

思えばずい分高価な腐寒い対岸の火事である。

いつそのこと、もつと大びらにして、着券（まさか馬券ともいえまい）でも売つてみたらどだろう。宝くじよりはうまくいくと思うのだが、誰もそんなところをいい出さないところを見ると、対火が花火の代用にならないと同じ理屈だろうか。

選挙演説に限らず、この頃とみに個人の意見が幅ひろく尊重されるようになつたのは喜ばしいことである。

いかなる大言壮語も、泣き落しも、個人である限りさつぱりボリュウムがない。よく考えてみると、人が物を言つているのではなくて大会とか委員会とかいう組織や機関が物をいつたり訴えたりしている。

人間はさまざまの機械や組織をつくつている。ところが、その機械や組織が逆に人間にプレスをかけて標準化していることは変りがない。人間は作つたものになり（拘）られ圧しつぶされている。そして人間は、その組織全体の意志を関知しない一分子に成りさがつていて、そのことを別に不都合とも感じないものになつている。メカニズム悲鳴のようなものである。

タン相照らしても、陣笠であることは変りがない。今の社会で通用しているのは個人の言ではなくて「集団」の意志である。

党とし、政府とし、会社とし、組合としてといつた、カタマリとしての言明だけが通用するのである。

勝手なことが言えて個人的な面が喜んで迎えられるのは芸術の世界だけのようだ。不条理の文学はこんな処に発した悲鳴なのであろう。しかしこんな速度で発言の集団化が進められてくると、個人のレジスタンス（抵抗）である文学は、なみたいていのことでは目的が達せられなくなる。睡眠薬の酒をのませても、イハイを投げつけてもおつつかない。

表現の自由、言論の自由はこうしてますます気狂いじみてきて、どうなつて終るのか見当もつかない。

静かなる選挙戦をおしつけるのは候補者に気の毒なような気がする。

# 小須戸分校
## 創立十周年記念行事

式典　六月二十二日　午前八時三十分

記念行事
野球、排球、籠球、卓球、羽球、柔道

七月一三日（陸上競技）

参加校　中心校
亀田　白根　新潟　両川
白井　小須戸各分校

各種目優勝校は県大会に出場す。（但雨天の場合時日変更）

# 郡市中学スポーツ祭典
## 今年も小須戸へ

新津市、五泉市、中蒲原郡中体連の最大行事である陸上競技大会は昨年度改装成つた当町中学グランドで開催されたが、今年も是非会場を引き受けてほしいとの要望により、来る六月二十九日華々しく開催されることになつた。郡市唯一の整備された四〇〇米グランドを持つ当町の誇りでもあるので、この際関係各方面は勿論全町民の御協力を得て名実ともに華を咲かせたいものである。

# 一票のゆくえ

去る五月二十二日に行われた衆議院議員選挙の当町の得票は左の通りであつた。

有権者総数　六二九九
○衆議院
投票数　五三四七
投票率　八四・八九%
無効　三九
内訳
工藤清司　一票
佐藤佐藤治　二三四
稲葉修　二二三
高岡大輔　一三九〇
渡辺良夫　七〇八
木暮山人　二七
井伊誠一　三〇三
佐藤芳男　一五八五
石田宥全　一〇三六

# さあ家中そろつて考えましよう
## 懸賞クイズ
### 第六回

大阪駅から東京駅に向つてA列車が毎時八〇粁の速さで発車しました。同じ時刻に東京駅から大阪駅に向つてB列車が時速七〇粁で発車しました。さてA、B両列車がどちらも途中の駅に停まらず同じ速さで走り続けたとしてすれ違う瞬間にはどちらの列車が大阪駅に近いと考えますか？おわかりになつた方はその理由を必ず書いてお出し下さい。

用紙　官製はがき
宛先　公民館クイズ係〆切　六月十五日

### 前号の解答

(一)宝島　①スチブンソン
(二)にんじん　⑨ルナール
(三)トム・ソーヤの冒険　(七)マーク＝トウエン　(十四)アルプスの山の娘　⑤ヨハンナ＝スピリ　(五)クオレ（愛の学校）　②アミチース　(六)絵なき絵本　①アンデルセン　(七)青い鳥　⑥メーテルリンク　(八)ベニスの商人　⑩シエイクスピア　(九)ガリバー旅行記　④スウイフト　(十)レ・ミゼラブル（あゝ無情）　⑧ユーゴー

◎正解者の発表
新町　高橋幸治
一ノ町　鈴木武夫
西幸町　長沢田鶴子
小向　井上美佐
矢代田　星野光江
兎谷　星田継雄
以上六名　順不同

おわび
前号の問題の中で、作者名①スチブンソンは「スチブンソン＝」の誤植でした。おわび申し上げます。

# 季節の料理
## 夏みかんの変つたたべかた

材料　夏みかん二個、砂糖カップ三分の二、重曹茶サジ山一杯、乾ブドウ少々（二人前）

作り方
1　夏みかんは二つに輪切りにして、中の実をとり袋をむきます。重曹茶サジ山一杯をカップ一の割で水にとかし、この中に実をつけておきます。
2　砂糖にその量の半分の水を加え、ちよつと火にかけてとかします。実をさつと水洗してこの中にひたしておきます。
3　皮は白いところを少しけずり、ここに実を盛つて乾ブドウを少しちらします。

# シーズンです
## 蚊と蠅を退治しましよう

# 花祭り句会

小須戸町俳句同好会

こでまりの散る時雲の降るが如く　渓灯
島畠も無難に花菜盛りなり　香月
蝶の昼ただ黙々と砂利負女　越棲
刺青に過去を語らせ山笑う　まつし
水口を手深る苗田星明り　虚秋
風呂の水落して居りぬ柿若葉　ひさ
老鶯の林をうつる雨の中　旺資
大欅越えてまさかり桃の花　紫川
春潮のふくれかくるゝ岩一つ　蜂子
椅子よせてさゝやく二人桜草　山葵
碁の客の下駄の音らし朧月　杏水
胸にさす緑の羽根や若葉風　水月
月上げて朧つくりぬ野の一樹　良遊
泰山木区長の看板新しき　流水

# 会学社見　良寛史跡めぐり募集

今年の第一回社会見学コースとして、良寛史跡めぐりを計画しました。

多数の皆さまの参加をお待ち致しております。

日時　六月二十七日
午前六時三十分（公民館に集合）

出発　午前七時
経費　四〇〇円（申込の時納入）
バス代参観料等
申込　公民館
締切　六月二十三日まで

予定コース
（与板）徳昌寺　良寛歌碑　父以南の生地　句碑
（塩之入峠）晩年島崎から与板に行くため通つた峠　良寛の歌碑
（島崎）良寛遷化の家　良寛の遺墨
（出雲崎）良寛の生地　良寛記念館　良寛堂
（寺泊）西蔵院　四・五才頃三年ほど住んだところ
（国上）国上山中腹五合庵乙子神社
（岩室）田中の松

# 御礼

**プール研究委員会活動基金助成**
**土佐犬闘技大会**

右大会挙行にあたりまして、皆様の多大な援助後援をいただき御かげ様で次のように寄附ができました厚く御礼申上げます。

一金壱万円　当日正副会長総務
一金壱万円　土佐犬普及会小須戸支部

# 席書、写生作品展覧会

日時　六月二十日　午前九時より
会場　公民館　会議室　階下ホール
主催　小須戸町美術同人会

# 六月購入図書

◇うき草　林芙美子
◇二階の女　獅子文六
◇孤独のために、感傷のために　藤原審爾
◇中将姫（上）村上元三
◇つゆくさ　望生犀星
◇一年ののち　サガン　訳　朝吹登水子
◇北町一郎集　北町一郎
◇目白三平のあけくれ　中村武平
◇二十歳の眼（ある大学生の世界紀行）　加瀬英明
◇現代の盲点　大宅荘一
◇科学はここまで来ている　丹羽小弥太郎
◇大番（続の巻）　獅子文六
◇どもりの僧正　ガードナー
◇朝晴れ鷹　山手樹一郎
◇ビジネスガールの健康　杉靖三郎
◇ニッポン探鳥の謎　エラリークイーン
◇処女峯アンナプルナ　エルゾーグ
◇爆弾三勇士　第一部　江崎誠致
◇世界大ロマン全集　ケーニスマルクの謎　ピエールブーアー
◇アサヒカメラ年鑑　◎みんなからぜひ読んでもらいたい本
◇つづり方兄妹　代表　野上丹治
◇国際コンクール一等賞受賞作品など、新聞にラジオに日本中の注目と同情を集めた三人兄妹のつづり方集
◇北町一郎集　北町一郎
小須戸町の生んだユーモア作家で『結婚始発駅』はスリルとロマンス、愛と希望の花が咲く好漢コウちやんの青春行状記
◇千の太陽よりも明るく　ロベルト、コンクみな殺しの原子兵器は果して平和のための必要悪か、平和を希う全国民の必読の書
◇番茶菓子　幸田文
さわやかな随筆ベストセラー。きもの、たべもの、おしやれ……女の身の周りのどんな些事もゆるがせにしない著者の暮しの知慧が、すべてのページにあふれている珠玉の名品

雑誌
◇婦人朝日
◇相撲
◇野球界
◇キネマ旬報
◇オール読物
◇文芸春秋